

事務事業評価シート

(H.30)No.	5164	(H.29)No.	5164
-----------	------	-----------	------

事務事業名	借上型市営住宅事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	営繕住宅室	鷲阪 文宣	

会計区分	事業コード	421601
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	借上型市営住宅事業	
項 住宅費	(小事業名)	
目 住宅維持費	借上型市営住宅事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施策	1	住宅・住環境
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
住宅整備に伴うイニシャルコスト及びランニングコストの財政負担の軽減を目指す。また、既存民間賃貸住宅の入居状況を見ながら公営住宅としてのストック数を確保します。

事業内容
老朽化した市営住宅の整備方針により、耐用年数を超過した老朽6団地(栄町、朝日町、平尾、丈六、柏原、新田)の用途廃止(解体除却)に伴う代替住宅の整備を継続して既存民間賃貸住宅の借上げ方式により行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)	H.30年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	住宅借上げ料 14,559千円 (市営住宅ハイツエブリッジ) @42,000×8戸×12ヶ月 (駐車場) @1,500×5件×4ヶ月 @1,500×6件×8ヶ月 (市営住宅アドラブル) @42,500×12戸×12ヶ月 (駐車場) @1,500×8件×10ヶ月 @1,500×9件×2ヶ月 (市営住宅コーポジョイフル) @42,000×8戸×12ヶ月 (駐車場) @1,500×7件×12ヶ月	住宅借上げ料 14,688千円 (市営住宅ハイツエブリッジ) @42,000×8戸×12ヶ月 (駐車場) @1,500×8件×12ヶ月 (市営住宅アドラブル) @42,500×12戸×12ヶ月 (駐車場) @1,500×12件×12ヶ月 (市営住宅コーポジョイフル) @42,000×8戸×12ヶ月 (駐車場) @1,500×8件×12ヶ月

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
朝日町・赤目・鴻之台の住宅借上げ料	朝日町・赤目・鴻之台の住宅借上げ料	朝日町・赤目・鴻之台の住宅借上げ料

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		14,559千円		14,688千円	14,688千円	14,688千円	14,688千円
内訳(千円)							
国・県支出金		3,252		3,419	3,419	3,419	3,419
地方債							
その他(使用料)		5,794		6,118	6,118	6,118	6,118
一般財源	0	5,513	0	5,151	5,151	5,151	5,151
人工数							
職員		0.26人		0.25人	0.26人	0.26人	0.26人
臨時職員等		0.00人		0.01人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	1,924千円	0千円	1,868千円	1,924千円	1,924千円	1,924千円
①+②総事業費	0千円	16,483千円	0千円	16,556千円	16,612千円	16,612千円	16,612千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
借上げ住宅3団地も他の市営住宅等と同様に維持管理を指定管理者へ委託することで、民間のノウハウを活かした入居者サービスの維持・向上を図ることができました。民間施設の活用により、老朽化している市営住宅の整備を進めることができました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
老朽化している徳明・東田原団地について、政策空き家の状況を見て、今後、住宅ストック数の確保のため借上げ方式の検討を行います。借上げ方式は、住宅整備に際しコスト面で有効な手法であることから、既存民間賃貸住宅の入居状況を見ながら継続して市営住宅のストック数確保に取り組みます。

6. 事務事業の取組に関する市の計画
老朽化した市営住宅の整備方針